

令和6年3月5日

都道府県高体連体操専門部
専門委員長 様

(公財) 全国高体連体操専門部
委員長 小川 大人

インターハイにおける体操競技「協力者」について（通知）

最新版の国際体操連盟制定の体操競技女子採点規則では、女子チームに女性「コーチ」が関与することが求められています。理由についてはそこで触れていませんが、女性選手をハラスメント等から守ることを目的とした対応と考えられます。また、競技中に選手への幫助行為をすると同時に踏切板の撤去をすることはできず、追加の「コーチ」が一時入場することを認めております。

以前よりインターハイでは、主に参加校に対し補助的な役割を果たす者として、「コーチ」ではなく「協力者」という立場を認めてきておりますが、「協力者」が競技中に競技エリアに入場することまでは認めておりません。

大会を統括する立場として国際的な変化にも対応すべきと考えてはおりますが、競技に関わるチーム関係者の人数を増やすことは、たとえば各学校においては派遣費が嵩むことにつながったり、大会運営側にとっては運営の手間や費用を増やす要因となり得ます。

インターハイは様々な準備を長年にわたって進めてきて成立する大会であるため、大会実行委員会ならびに参加校の予算や計画に影響する可能性のある変更については慎重に行う必要があります。また、インターハイ開催経費が膨らむ中で、経費増につながりかねない変更を統括団体が認めることは大変難しいのが現状です。

以上の問題の解決のために、令和5年度第二回全国高体連体操専門部技術部会において体操競技女子技術部より対応策が提案され、全国高体連体操専門部常任委員会を経て、令和5年度第二回全国高体連体操専門部委員総会にてそれが可決されました。

この対応は国際体操連盟の基準に完全に合致したものではありませんが、現状で可能な最大限の対応であることをご理解下さい。

この変更についてはすでに全国高体連体操専門部 HP の技術部会報告内で記載されておりますが、協力者の立場自体について内容の整理が必要だと判断し、改めて通知（別紙1）を出すべきと判断いたしました。

本通知を各都道府県委員長からインターハイへ出場する学校ならびに関係者へ周知して頂きますようお願い申し上げます。

【別紙1】インターハイにおける協力者について

1 協力者とは

- 1) 協力者は参加校にも実行委員会にも「協力」する義務を負う。つまり、参加校や参加選手だけでなく、大会運営にも協力し、大会の成功に尽力することが条件となる。
- 2) 協力者は大会関係者とみなされるが、あくまでも出場者や出場校に対する補助的な役割を担う者である。選手の出場には監督・引率者が必要であるが、協力者はその条件に含まれない。

2 協力者の認定条件

- 1) 実行委員会が指定する期日までに、参加校監督が実行委員会へ協力者の申請をしなければならない。申請は大会参加申込とは別で行う。
- 2) 協力者が外部指導者の場合は、協力者は傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入すること。また、参加校監督がその加入証を確認した上で申し込むこと。
- 3) 協力者として認められた後であっても、大会運営に協力できていないと判断された場合には(公財)全国高体連体操専門部により資格を停止されることがある。
- 4) 暴力やハラスメント等の問題により日本体操協会や全国高体連、その他の認定機関によって指導資格を停止されている、もしくは剥奪された者は、協力者にならない。

3 協力者の入場制限について

- 1) 女子の団体についての特例(以下「4 インターハイ女子団体における協力者入場の特例」参照)を除いて、協力者は競技時に競技エリアに入ることはできない。ただし、実行委員会が設定した制限エリアへの入場までは認める。
- 2) 協力者 ID は、男女別に各校1枚とする。団体と個人で同一校が出場していたとしても、ID数は1枚とする。
- 3) IDカードは指定エリア内では常に周囲に見えるように身につけなければならない

4 インターハイ女子団体における協力者入場の特例

インターハイの女子団体において、以下の条件により競技中に協力者1名が競技エリア内に入場することを認める。(男子団体ならびに男女個人については、協力者が競技中に競技エリアに入場することは認めない。)

- ・監督の性別が男性である場合には、補欠選手1名(実施要項に基づき入場を認められている1名)の代わりに、協力者として女性1名の入場を認める。
- ・監督の性別が女性である場合には、補欠選手1名(実施要項に基づき入場を認められている1名)の代わりに、性別を問わず、協力者として1名の入場を認める。
- ・団体に補欠選手がない場合、上記同様の基準に沿って協力者1名の入場を認める。